

## 2023年12月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

2023年8月3日

上場会社名 GMOメディア株式会社

上場取引所

東

コード番号 6180 URL https://www.gmo.media/

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森 輝幸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

常務取締役 (氏名) 石橋 正剛

TEL 03-5456-2626

四半期報告書提出予定日 2023年8月9日

配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無 有

四半期決算説明会開催の有無 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	川益	経常和	川益	親会社株主に 四半期紅	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	2,996	9.0	333	63.5	332	64.1	221	59.0
2022年12月期第2四半期	2,748		204	13.0	202	14.3	138	11.2

(注)包括利益 2023年12月期第2四半期 221百万円 (59.4%) 2022年12月期第2四半期 138百万円 ( 11.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	128.30	126.39
2022年12月期第2四半期	81.14	80.53

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	5,056	2,226	43.7
2022年12月期	4,984	2,090	41.8

(参考)自己資本 2023年12月期第2四半期 2,211百万円 2022年12月期 2,083百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円銭
2022年12月期	0.00	0.00	0.00	54.00	54.00
2023年12月期	0.00	0.00			
2023年12月期(予想)			0.00	73.00	73.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

								(70.20	7/10 / 7/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/
	売上	高	営業和	引益	経常和	削益	親会社株主  当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	7.3	380	22.4	370	20.3	250	36.5	145.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期2Q	1,868,839 株	2022年12月期	1,868,839 株
2023年12月期2Q	146,343 株	2022年12月期	146,343 株
2023年12月期2Q	1,722,496 株	2022年12月期2Q	1,712,090 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、2023年8月3日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

# ○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、短期的には資源価格の高騰やインフレの進行、長期的には労働力不足や人口減少が課題になっており、景気後退の懸念が強まっています。このような状況において、当社では、2023年度12月期においても、中長期を見据えて将来の事業の中核となる事業を育てるため、引き続き、教育と美容医療領域を中心に開発と投資をすすめています。当第2四半期連結累計期間においては、メディア事業のうち、クーポンEC事業が不調であったものの、ゲーム事業については着実に成長を続け、教育や美容医療などの投資育成事業についても伸長いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績につきましては、売上高は2,996百万円(前年同期比9.0%増)、営業利益は333百万円(前年同期比63.5%増)、経常利益は332百万円(前年同期比64.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は221百万円(前年同期比59.0%増)となりました。

セグメント別の業績については、以下の通りになります。

#### ①メディア事業

当社自身の顧客基盤を持ち、Web・アプリ上でサイトを運営するサービスおよびそれに関連するサービスであるメディア事業については、投資育成事業を中心に伸長しました。そのため、当第2四半期連結累計期間におけるメディア事業の売上高は2,555百万円(前年同期比7.1%増)、営業利益は217百万円(前年同期比69.4%増)となりました。

#### ②ソリューション事業

自社開発の機能を外部展開し、提携パートナーのサービス収益化やエンゲージメントの向上を支援するサービスであるソリューション事業については、提携パートナーの需要に応えて成長し、当第2四半期連結累計期間における売上高は440百万円(前年同期比21.3%増)、営業利益は116百万円(前年同期比53.4%増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,056百万円(前連結会計年度末比71百万円増)となりました。これは主に、現金及び預金が30百万円、無形固定資産が23百万円、投資有価証券が7百万円増加したことによるものであります。 負債は2,829百万円(前連結会計年度末比63百万円減)となりました。これは主に、買掛金が45百万円増加した一方で、未払金が69百万円、役員賞与引当金が8百万円減少したことによるものであります。

純資産は2,226百万円(前連結会計年度末比135百万円増)となりました。これは、配当により利益剰余金が93百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益221百万円を計上したことによるものであります。

## キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ30百万円増加し、2,899百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は、183百万円(前年同期は11百万円の収入)となりました。これは主に、未払金の減少額66百万円、法人税等の支払額102百万円による減少の一方で、税金等調整前四半期純利益332百万円による増加の結果であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動により支出した資金は、56百万円(前年同期は112百万円の支出)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出45百万円及び投資有価証券の取得による支出10百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動により支出した資金は、96百万円(前年同期は7百万円の支出)となりました。これは主に、リース債務の返済4百万円及び配当金の支払92百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月6日に公表しました業績予想を変更しておりません。業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに公表します。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 518, 671	1, 549, 028
関係会社預け金	1, 350, 000	1, 350, 000
売掛金	1, 259, 178	1, 249, 600
商品	13, 968	9, 736
貯蔵品	28, 441	55, 676
その他	165, 856	176, 543
貸倒引当金	△1, 300	△56
流動資産合計	4, 334, 815	4, 390, 530
固定資産		
有形固定資産	34, 795	30, 065
無形固定資産		
のれん	18, 663	16, 165
その他	109, 858	135, 529
無形固定資產合計	128, 521	151, 694
投資その他の資産	486, 133	483, 742
固定資産合計	649, 450	665, 503
資産合計	4, 984, 266	5, 056, 033
負債の部		
流動負債		
買掛金	842, 119	888, 026
未払金	886, 201	816, 580
未払法人税等	117, 396	116, 096
ポイント引当金	847, 631	848, 780
役員賞与引当金	8, 550	_
その他	170, 701	141, 967
流動負債合計	2, 872, 601	2, 811, 451
固定負債		
資産除去債務	13, 624	13, 714
その他	7, 449	4, 783
固定負債合計	21, 073	18, 498
負債合計	2, 893, 675	2, 829, 949

(単位	٠.	千	Ш	)
( = 11/	- 1	- 1	$\overline{}$	,

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	761, 977	761, 977
資本剰余金	851, 034	851, 034
利益剰余金	558, 119	686, 111
自己株式	△87, 450	△87, 450
株主資本合計	2, 083, 681	2, 211, 673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△261	239
その他の包括利益累計額合計		239
新株予約権	7, 170	14, 170
純資産合計	2, 090, 591	2, 226, 083
負債純資産合計	4, 984, 266	5, 056, 033

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

30 = E + 733.C/II /K II / 731 K		
		(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間
	(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2, 748, 334	2, 996, 046
売上原価	1, 620, 823	1, 624, 843
売上総利益	1, 127, 511	1, 371, 203
販売費及び一般管理費	923, 396	1, 037, 383
営業利益	204, 115	333, 820
営業外収益		
受取利息	393	365
暗号資産評価益	-	625
未払配当金除斥益	361	-
その他	934	2, 294
営業外収益合計	1,690	3, 286
営業外費用		
支払利息	189	131
投資事業組合運用損	2, 164	2, 977
暗号資産評価損	837	-
和解金	-	1,000
その他	16	413
営業外費用合計	3, 207	4, 522
経常利益	202, 599	332, 584
税金等調整前四半期純利益	202, 599	332, 584
法人税、住民税及び事業税	89, 636	101, 663
法人税等調整額	△25, 967	9, 913
法人税等合計	63, 668	111, 577
四半期純利益	138, 930	221, 006
親会社株主に帰属する四半期純利益	138, 930	221, 006

## 四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	138, 930	221, 006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	500
その他の包括利益合計	22	500
四半期包括利益	138, 952	221, 507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138, 952	221, 507

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		<u> </u>
税金等調整前四半期純利益	202, 599	332, 584
減価償却費	17, 505	20, 397
のれん償却額	1,734	2, 49
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 145$	$\triangle 1, 24$
貸倒損失	117	1, 16
ポイント引当金の増減額(△は減少)	97, 039	1, 14
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	△8, 55
株式報酬費用	-	6, 99
受取利息及び受取配当金	△393	△36
助成金収入	△128	△50
その他の営業外損益 (△は益)	△361	
支払利息	189	13
投資事業組合運用損益 (△は益)	2, 164	2, 97
売上債権の増減額 (△は増加)	22, 212	9, 44
棚卸資産の増減額 (△は増加)	5, 135	4, 23
貯蔵品の増減額(△は増加)	10, 178	△27, 23
その他の資産の増減額(△は増加)	△41, 045	△11,74
仕入債務の増減額 (△は減少)	△84, 117	45, 90
未払金の増減額(△は減少)	△186, 988	△66, 78
その他の負債の増減額 (△は減少)	△774	△25, 75
その他	△66	
小計	44, 854	285, 30
利息及び配当金の受取額	435	39
助成金の受取額	128	50
利息の支払額	△223	△15
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△33, 694	△102, 71
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,500	183, 32
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7, 728	△62
無形固定資産の取得による支出	△79, 739	△45, 45
投資有価証券の取得による支出	△25,000	△10,00
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112, 467	△56, 08

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	$\triangle 5,765$	△4, 664
自己株式の処分による収入	1,680	_
配当金の支払額	△3, 587	△92, 219
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7, 672	△96, 883
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△108, 639	30, 357
現金及び現金同等物の期首残高	2, 642, 705	2, 868, 671
現金及び現金同等物の四半期末残高	2, 534, 066	2, 899, 028

### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

#### (会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

### (セグメント情報等)

#### 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	メディア事業	ソリューション事業	計	
売上高				
広告取引関連収益	1, 778, 803	283, 078	2, 061, 882	
課金取引関連収益	595, 980	88	596, 069	
その他収益	10, 880	79, 502	90, 383	
顧客との契約から生じる収益	2, 385, 664	362, 670	2, 748, 334	
外部顧客への売上高	2, 385, 664	362, 670	2, 748, 334	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	
計	2, 385, 664	362, 670	2, 748, 334	
セグメント利益	128, 341	75, 774	204, 115	

<sup>(</sup>注) 1. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

<sup>2.</sup> セグメント利益には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	メディア事業	ソリューション事業	計	
売上高				
広告取引関連収益	1, 868, 186	353, 879	2, 222, 066	
課金取引関連収益	667, 079	10, 143	677, 223	
その他収益	20, 550	76, 207	96, 757	
顧客との契約から生じる収益	2, 555, 816	440, 230	2, 996, 046	
外部顧客への売上高	2, 555, 816	440, 230	2, 996, 046	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	
計	2, 555, 816	440, 230	2, 996, 046	
セグメント利益	217, 531	116, 288	333, 820	

- (注) 1. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
  - 2. セグメント利益には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。